

## 人材育成からサービス提供、ビジネス創出までをパッケージ化した 官民データ活用プラットフォーム

### 【地方創生における課題】

倉敷市の産業別就業者数において、今後の成長が見込まれる情報サービス業の特化係数が0.13（2016年）と低い。  
(参考：倉敷みらい創生戦略)

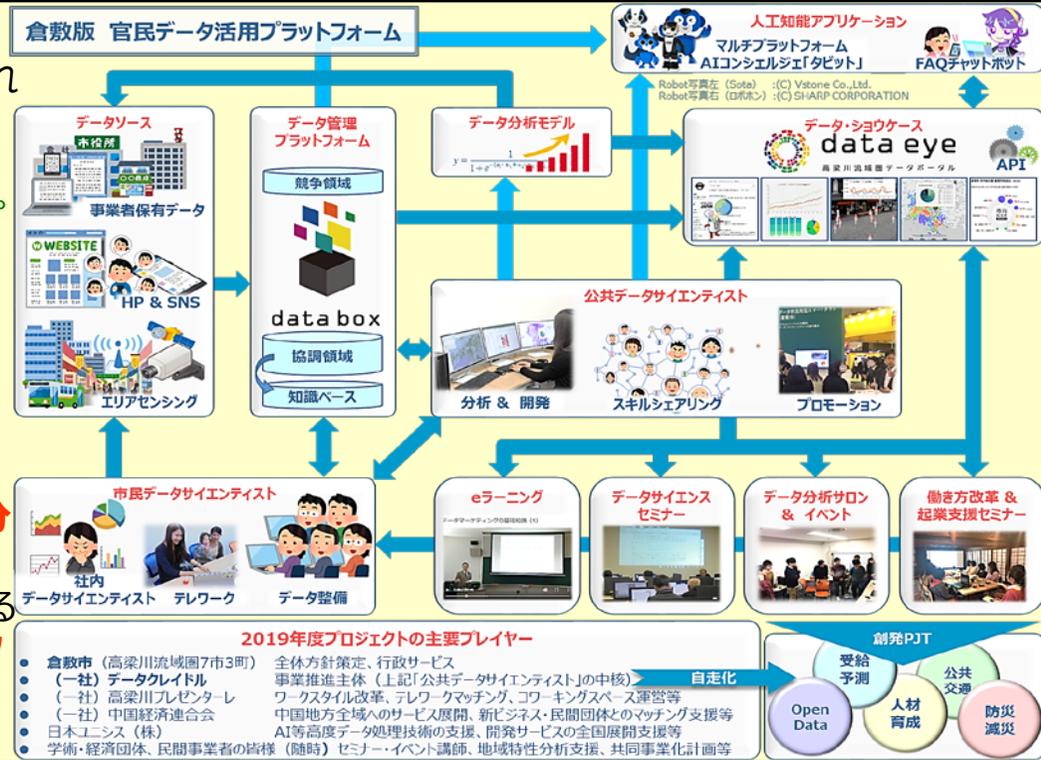
情報サービス業、特に成長が見込まれるデータ産業を振興。

### 【データ流通・利活用における課題】

「収集データの利活用方法の欠如、費用対効果が不明瞭」及び「データを取り扱う人材の不足」が他国と比較し顕著。  
(出所：平成29年度版情報通信白書)

サービス、人材、ビジネスの創出プロジェクトを相互連携。

**公共データサイエンティスト法人**を志向して設立されたデータクレイドルを中核として、**オープンデータ**及びそれらを活用した**地域特性分析**や、**音声AIボット**等の各種データサービスを展開。また、それらの開発過程で**蓄積されたノウハウ**を活用して、新たな**人材を育成**するサービスや、行政が直接取り扱うことが困難な**個別事業者のデータ活用をサポート**可能な体制を整備し、各種システムサービスと**パッケージ化**して、「**官民データ活用プラットフォーム**」として運用。



### 【成果】人材を伴う「官民データ活用プラットフォーム」が整備され、持続的に成長。

#### 【人材育成】

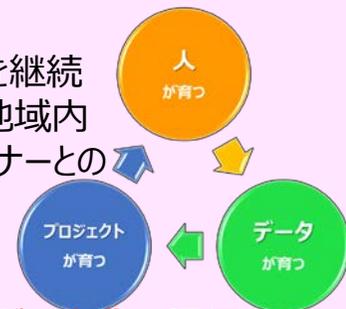
- セミナー等受講者及びイベント参加者累積数が、2019年2月に**1,200人**を突破。
- **公共データサイエンティスト**育成累積数**25名**。(内、**10名**をデータクレイドルが**雇用**)
- 女性・障害者・学生を含む**市民データサイエンティスト21名+2団体**が登録し、各種業務に参加。(現時点ではデータクレイドルが、人材育成と品質管理を実施。)

#### 【プロジェクト・ビジネス創出】

- 本事業で蓄積されたデータとノウハウを活用して、地域に多種多様な**データ・プロジェクト**や**データ・ビジネス**が創出・誘引。(2018年度実績：**30件**以上)

#### 【今後の展開】

右図のサイクルを継続的に回しつつ、地域内外の事業パートナーとの連携を拡充。



**公共データサービス産業の振興**